

「障がい」と「笑い」

笑う門には
福来る

— 笑って、知って、理解して —

「笑い」はコミュニケーションの潤滑油。

しかし、時には人を傷つける場合も。特に障がい者や障がいをネタにした笑いはタブー視されることもありますが、本当にそうなのでしょうか？そこで、自らの障がいを笑いのネタにコントを披露している当事者をお呼びして、「障がいと笑い」中でも、「見えない障がい」と呼ばれる「発達障害」と笑いについて楽しく考えます。まずは知って欲しい、それが当事者たちの希望なのであります。

プログラム

17:30	開会
17:35	講演『ご存知ですか？“発達凸凹”』 大谷 邦郎 NPO法人発達障害を持つ大人の会 監事 追手門学院大学笑学研究所客員研究員
18:10	コント『レストラン』 ～発達障害にまつわるエトセトラ～ エムズトリック
18:25	パネルディスカッション パネリスト：大谷邦郎、エムズトリック コーディネーター：笑学研究所所員

大谷 邦郎

エムズ
トリック

写真提供：NHK放送局

難しい言葉を使って説明するのではなく笑いながら障害のことを分かってもらおうと、2016年4月結成。初出場した障害者のためのバラエティー番組 NHK「バリバラ」の第6回SHOW-1グランプリでは9組中7位の成績を収める。2016年11月に行われた大型人権啓発イベント『ヒューマンライツフェスタ東京2016』にも出演。発達障害の元村と岡本、双極性障害の森村と、3人とも体調に波があるため、健康第一に今後も無理のないペースで活動を継続していく予定。

2018年3月12日(月)

参加
無料

時 間 17:30-19:30(開場17:00)

会 場 茨木市立男女共生センター ローズWAM
地下2階フムホール

定 員

150名
申込先着順

定員になり次第、締め切らせて頂きます

申込方法

- ①お申込みフォーム(右のQRコードからお申し込み下さい。)
- ②メールまたはFAX
件名「3/12公開講座申込み」、氏名、住所、電話番号、所属(任意)を記入の上でご送信ください。
メール/showgaku@otemon.ac.jp FAX/072-665-5034



お問い合わせ

追手門学院大学 笑学研究所
TEL/072-665-5024



大阪府

茨木市
Ibaraki City



想像もしなかった自分史がはじまる

追手門学院大学

茨木市×追手門学院大学 連携講座 第3回笑学研究所公開講座
「障がいと笑い」受講申込書(2018.3.12)

代表者氏名	フリガナ		
ご住所	〒		
電話番号	()	—	F A X () —
E-mail			
代表者以外の氏名	フリガナ		
未就学児の一時預かり(有料)	<input type="checkbox"/> 利用する(詳細は受付後に連絡いたします。)※一時預かりの申し込みは3月2日(金)まで		

申込方法

①お申込フォーム(QRコード) ②メール ③FAX

お申し込みフォーム、メールまたはFAX:件名を「3/12公開講座申込み」とし、氏名、住所、電話番号、所属(任意)を記入の上でご送信ください。
QRコードは右記のコードを読み取りお申し込みへお進み下さい。



送信先

- ①申込フォーム(QRコード)
- ②メール:showgaku@otemon.ac.jp 件名:「3/12公開講座申し込み」
- ③FAX:072-665-5034



茨木市立男女共生センターローズWAM

〒567-0882 茨木市元町4番7号
[電話]072-620-9920

◎阪急茨木市駅から:西へ500m ◎JR茨木駅から:東へ800m

主催 茨木市、追手門学院大学

ご記入いただいた個人情報は、追手門学院大学 研究・社会連携課が管理し、連携講座に関するご連絡および、今後開催する行事のご案内等に使用いたします。この取扱いをご理解のうえお申込みください。